



豊多摩監獄表門（1915）

日本建築学会建築博物館主催 記念シンポジウム

監獄建築の近代 ―継承された空間を読み解く―

日時：2026年11月14日（土） 13:00～16:30

会場：建築会館ホール（東京都港区芝5-26-20）

登壇者：

尼崎大暉（Daiki Amagasaki）	東京科学大学山崎鯛介研究室 博士課程
岩岡竜夫（Tatsuo Iwaoka）	西安建築科技大学 特別教授
増田泰良（Taira Masuda）	東京科学大学附属科学技術高等学校 教諭
松嶋 健（Takeshi Matsushima）	広島大学 教授
三宅理一（Riichi Miyake）	谷口吉郎・吉生記念金沢建築館 館長
山崎鯛介（Taisuke Yamazaki）	東京科学大学博物館副館長・教授



網走監獄舎房（1912）



小菅刑務所庁舎（1929）

参加方法：参加券を印刷の上ご持参いただき、当日受付へお渡しください。

参加費：会員；1,200円 会員外；1,540円

学生（会員）；1,000円 学生（会員外）；1,100円

定員：300名

申込方法：下記URLもしくはQRコードより事前にお申し込みください。

申込締切：2026年11月11日（水）

URL：https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=716263



主催：日本建築学会建築博物館委員会

協力：奈良監獄ミュージアム、博物館網走監獄、中野区教育委員会、
法務省大臣官房施設課、法務省矯正局、DOCOMOMO Japan、
西岡聡、東京科学大学山崎研究室、明星大学堀越研究室ほか
（2026年6月現在）

注意事項

- ご参加には事前のお申し込みが必要です。
- 学生区分でお申し込みいただけるのは、専業学生（社会人学生等を除く）の方に限ります。
- 申込完了後の参加費の返金はいたしかねます。注意事項をご確認のうえ、お申し込みください。
- 講師およびプログラムは変更となる場合があります。
- 発表の撮影、録画、録音、資料の再配布等の行為は禁止いたします。
- 参加券はお申し込み完了後にお届けする「参加券WEB発券のご連絡」メール内のダウンロードURLより、印刷して当日にご持参ください。なお、スマートフォン等による画面提示でのご入場はできません。
- 領収書は「お申し込み受付完了通知」メール内のダウンロードURLより、取得いただけます。宛名はお申し込み時に入力された内容が反映され、申込完了後の変更はできません。
- やむを得ない事情により、開催の延期・中止する場合があります。その際は本会Webページへの掲載およびメールにてご案内いたします。

お問い合わせ

日本建築学会事務局 編集グループ 内野

TEL：03-3456-2017 E-Mail：uchino@aij.or.jp

表面：豊多摩監獄特別監（1915）（日本建築学会所蔵資料）



奈良監獄中央看守所（1908）



金澤監獄表門（1907）